

【シリーズ糖尿病 小児編】子どもの頃からの糖尿病予防



町の小学5・6年生を対象とした小児生活習慣病予防健診では、受診者の約3割が糖尿病の検査項目(HbA1c)で基準値を上回っている現状です。今月からシリーズ糖尿病は小児編として、子どもの頃からの予防ポイントを紹介します。

1. 子どものすい臓

すい臓で、インスリンという血糖値を下げるホルモンが作られます。3歳児では大人の約3分の1の大きさで、機能も未熟です。糖は、インスリンの働きでエネルギーとして利用される、子どもの成長に欠かせない大事な栄養素です。インスリンを作る力は個人差があり、無限に作られるわけではありません。幼児期からの無駄使いは、すい臓に負担をかけます。

▶すい臓



2. インスリンを無駄使いしない！

ジュース、アイスなどに多く含まれる単純糖質は体に入ると吸収が早く、血糖値が急激に上がり、短時間でたくさんのインスリンが必要です。3食しっかり食べ、おやつを食べる場合は時間や内容、量を考えることが大事です。

食事や運動などの生活習慣は、子どもの頃から作られます。将来にわたって健康な身体とこころを育むため、家族一緒に生活習慣を見直しましょう。

問合 健康ほけん課 ☎ 72-1295



福祉用具の貸与・販売について



福祉用具の貸与及び販売（購入費支給サービス）について紹介します。

介護認定をお持ちの方が、可能な限り居宅で自立した日常生活を送るために受けることができる介護サービスです。対象となる福祉用具は下記のとおりです。

	〈福祉用具貸与〉	〈福祉用具販売〉
対象となる福祉用具	①車いす（付属品を含む） ②特殊寝台（付属品を含む） ③床ずれ防止用具 ④体位変換器 ⑤手すり（工事を伴わないもの） ⑥スロープ（工事を伴わないもの）◆ ⑦歩行器◆ ⑧歩行補助つえ◆ ⑨認知症老人徘徊感知機器 ⑩移動用リフト（つり具の部分を除く） ⑪自動排泄処理装置	⑫腰掛便座 （据置式便座、補高便座、立ち上がり補助便座、ポータブルトイレ） ⑬入浴補助用具 （入浴用いす、浴槽用手すり、浴槽内いす、入浴台、浴室内・浴槽内すのこ、入浴用介助ベルト） ⑭自動排泄処理装置の交換可能部品 ⑮簡易浴槽 ⑯移動用リフトのつり具の部分 ⑰排泄予測支援機器
		
		

注意点 福祉用具貸与・・・①～④、⑨～⑪は**要支援1・2及び要介護1**の認定をお持ちの方は**原則として利用できません**。

福祉用具販売・・・いったん**購入費全額を利用者に支払って**いただき、申請後に振り込みを行います。購入費の上限は、同一年度で**利用者負担額を含み10万円**です。福祉用具購入費の支給については、都道府県などの指定を受けた事業者から購入した場合のみ支給されます。

◆印の福祉用具のうち、●固定用スロープ●歩行器（歩行車を除く）●単点杖（松葉づえを除く）と多点杖は、利用方法（借りる、または購入する）を選択できます。ケアマネジャーや福祉用具専門相談員の提案を受けて、よく検討して決めましょう。

問合 福祉課 ☎ 72-1229